

トータルコミュニケーションサポート事業の強化・充実 ～すべての学生がよりよく学べる修学環境の創出～

(1) 相談窓口での相談業務

本学では、学生のみなさんが気軽に修学上の不安や困難さについて相談できるよう、次のような相談窓口を設置しています。

「学生なんでも相談窓口」、「クラス担当教員」、「グループ担当教員」、「ゼミ指導教員」、「学務課窓口」、「学生支援課窓口」、「キャリアセンター窓口」、「障害学生支援室」、「保健管理センター」、「ハラスメント相談員」などです。まずは、行きやすい場所に出向いてみてください。もちろん、メールや電話での相談でも結構です。

(2) アセスメント業務

専門のスタッフが、学生の皆さんの個々のニーズを聞きながら実態や状況を把握し、修学上のアドバイスを行うとともに、必要な改善策を講じます。

(3) ピアサポート体制の確立

学生同士が互いに支え合う関係を築くことは、よりよく学べる修学環境を創出するうえで何よりも大事になります。クラス担当教員やグループ担当教員には、授業の中で学生同士がかかわり合える場を提供してもらうことになります。学生の皆さんも、授業や学生生活全般にわたり、互いに自他を尊重し、支え合う関係を築くようお願いします。

(4) メディエーション業務

学生の皆さんは、学生生活を送るなかで、友達関係に悩む場合があるかもしれません。そのような場合には、まずは、「学生なんでも相談窓口」に相談してみてください。その後、「障害学生支援室」の専門スタッフにつながります。「障害学生支援室」では、障害をお持ちの方に対する支援はもちろんのこと、的確なアドバイスを差上げます。

教員の皆さんに対しても、学生指導のなかで困り事があれば、相談窓口にご相談ください。専門のスタッフが、状況把握に努め、事態を改善できるようアドバイスを差上げます。

(5) 各種相談窓口や関係機関との連携業務

「障害学生支援室」は、「学生なんでも相談窓口」をはじめ、「保健管理センター」等との連携を図りながら、丁寧かつ安心して相談できるトータルコミュニケーションサポート事業を展開し、必要に応じて関係機関との連携を行います。